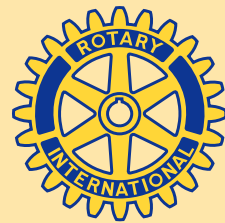


RI第2820地区
土浦ロータリークラブ
創立 1958年2月14日
承認 1958年3月 7日

RI第3520地区
姉妹クラブ
台北陽明扶輪社

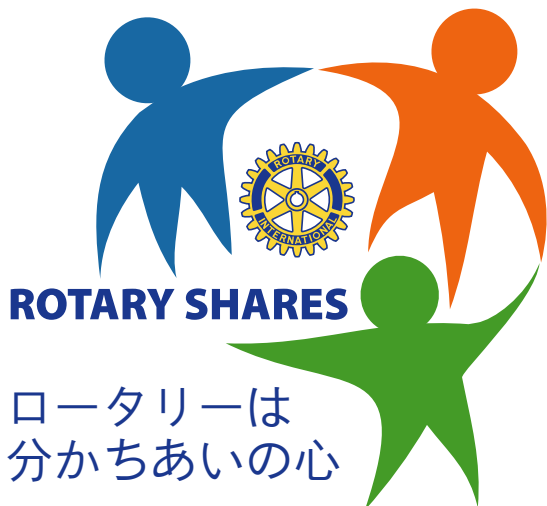


TSUCHIURA WEEKLY REPORT

会長 河合 隆 幹事 竹中 広夫 【URL】 <http://www.tuchiura-rc.org> 【E-mail】 office@tuchiura-rc.org
事務局：土浦市中央2-16-9（常陽銀行4F）【TEL】 029-822-1250 【FAX】 029-824-8830

RI（国際ロータリー）の創立：1905（明治38） 日本のロータリー創立：1920（大正 9）

2007年～2008年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは
分かちあいの心

RI会長

ウィルフリッド J.ウィルキンソン

W. Wilkinson

2007～2008年度 3月第2例会プログラム 3月13日（第2468回）

- | | |
|-------------|-----------|
| ●点 鐘・ | 会 長 |
| ●ロータリーソング・ | 四つのテスト・ |
| ●ビジター紹介・ | 親睦活動委員会 |
| ●結婚記念祝・ | ” |
| ●幹事報告、委員会報告 | |
| ●会 食 | |
| ●卓 話 | 「今年の経済状況」 |
| ・ | 山上 勝己 会員 |
| ●にこにこBOX・ | S.A.A |
| ●出席報告・ | 出席委員会 |
| ●点 鐘・ | 会 長 |
| ●ロータリーソング・ | 我等の生業 |



井上壽博ガバナー作

格調高く、和やかに S.A.A
3月は識字率向上月間です。

前週の例会報告

1. 会員卓話「抑留シベリア抑留の断片」

箕輪 博之 君

シベリア抑留の断片②として前回第一回にお話しました抑留の生活状況については、大体おわかりかと思えます。今回は違った点についてお話ししたいと思います。私も60数年前のことですので、忘れてしまった事もありますのでその点については勘弁願います。

私は極東一という要塞虎頭にて、教育を受けている最中に昭和20年8月8日に、ソ連外務大臣モロトフは、日本国の佐藤大使に対し宣戦布告文を手交しました。その数時間もしないうちに、極東軍130万、戦車400輦が満州朝鮮国境線を突破し、関東軍と攻戦したがその猛攻の前に、10日間の戦い



にて関東軍は多大な損害を受けて統率能力を失って終わりました。日本は昭和16年に日ソ中立条約を結んでいる為、日本は安心していました。ソ連側は、ドイツに勝利した兵力を満州と朝鮮の国境線に集結しておき、その兵力が先手必勝の様になりなだれこんできました。

終戦は大きいものでした。8月14日にポツダム宣言を受諾し、8月15日に玉音放送がありました。日本軍は15日以降兵器を全て放棄し、停戦の協議に入る姿勢でした。しかし、ソ連側が中々協議に入らず8月19日になって協議が始められました。日本からは山田乙三大将参謀、ソ連からはワシレフスキー元師に法務大臣にて停戦協議は行われました。この時、ソ連は日本国の領土を占領しなかったのです。その他の米国、中国、イギリス、そしてソ連の戦勝国は日本の領土を四等分にして分配することになっていたのを、米国のトルーマン大統領がドイツ方式の分配はせずに、日本国領土全部を米国が管理に名乗りをあげます。

ところが、ソ連のスターリンは不服であり、ソ連は8月18日から千島列島へ攻撃を開始し、9月5日迄に千島四島を不法に占領し、千島列島を含む北海道北部の釧路-留萌と東北地方の一部を要求しましたがそれも認められず、トルーマン大統領に強く要求を迫りましたが、駄目でした。ソ連はワシレフスキーと日本は参謀にて、会談が行われていたのですが、その代償にスターリンの命令により、「健康な日本人捕虜50万人を千人単位の作業大隊に編成して、シベリアに居移送せよ」とワシレフスキーに命じました。後で知ったことですが、ソ連が日本の領土を占領したい考えは、第一次大戦後、日本が東部シベリアを軍事占領したこと、ソ連としては日本の固有の領土を冬期の不凍港を占領しなければ世論が認めないと2点を挙げています。スターリンは強い口調で不満を表明し、北海道占領を断念しましたが、一転してシベリアに日本人捕虜を移送せよとスターリンからの命令が出されました。この様なことで日本帰還から一転してシベリア抑留の重労働によって北部北海道を自分の手によって取り戻したことになる。各部隊を解体して、指揮系統を分断して再編成が終わりました。又、身体検査が行われて、ロスケ（ソ連兵）に時計、万年筆などの貴重品はすべて没収されました。牡丹江の隣の駅の渡河に貨車の内部が二段にして一貨車に50名を乗せて窮屈ではありましたが、東京に帰還できるので我慢しようと話し合ったが、貨車の中は寒くて寝ることができず、我慢の一字でありました。その時、貨車が止まり全員集合して妹尾大隊長と話し合いましたが、「ここまで来てしまったものは仕方がない。日本に帰る迄頑張ろう」と皆で誓いました。

最初に入った収容所は、ソ連の囚人のいた処のようでした。冬服が至急されました（全部日本軍のものでした）。主に作業は松材の代採、製作所への運搬、枕木作りや道路作り、家屋作りと未開発の地で何も無い所ですので、何から手をつけてよいものかわかりませんでした。真の目的はバム鉄道の建設でした。全長320kmの鉄道を設立するには、多くの犠牲者が出ました。日本人捕虜は50万人といわれており、その中5万3千人の犠牲者が出ており、建設された枕木の数ほどの犠牲者になると言われています。茨城県から抑留者1万4千人、死者1300人と言われています。毎日の作業のノルマに縛られて、食べ物も十分に与えられず、毎日の食事の主食は黒パン350gと雑穀類350gと少量の肉か魚が出ました。雑穀類は満州からの戦利品であり、原穀のまま支給されるので炊事係は色々工夫して食べさせてくれました。然し、人間の食べる様なものではありませんでした。

極寒零下50度のところでの作業のノルマの強要と栄養失調で、弱い者は夜中に隣の人が知らないうちに死亡していたと云うこともありました。死体は寒くない時などは穴を掘っておいた所に沢庵漬の

ように並べて埋葬されていたそうです。また、空腹を紛わす為に、作業の途中ロシア兵の目を盗んで、キノコや野草や木の实、昆虫や蛇、木の皮など何でも水炊きにして塩で味をつけて食べて空腹を紛わしていました。

これには、四段階あり、十分に教育されているか、その程度によって選別収容所に入れられて再度教育されました。私は列車の中及興安丸（引揚船）の船中には、角の方で半病人の様にして、日本の土を8年6ヶ月振りに踏んだ感激は今も忘れることが出来ません。

我々はソ連のバム鉄道（全長320km）の建設の為に休日もなく、労働賃金も与えられず、非常に厳しい環境の中で幸運にも帰国することが出来た喜びは何物にも優るものでした。ソ連に復讐してやりたいが祖国日本をこよなく愛する一人として、ソ連なんかには何の愛着は毛頭ありません。

歴史の流れ

- ソ連
 - 昭和16年・ 日ソ中立条約締結
 - 昭和20年8月 8日・ 宣戦布告発送(真夜中)
 - 9日・ ソ連軍越境侵入
 - 18日・ 北方四島侵入占領
 - 19日・ 停戦協議開催
- 日本
 - 昭和20年8月 14日・ ポツダム条約
 - 15日・ 武器放棄・ 停戦

R I 第2820地区2008～ 地区協議会 実行委員会組織表(案)

地区協議会：2008.4.27

顧問
パストガバナー 佐藤 二郎

ガバナーエレクト事務所
ガバナーエレクト 廣瀬 昭雄
地区幹事 海老原雄一
地区資金委員 萩原 英彦
ロータリーの友 平 堅次

実行委員長 中桐勝太郎
副委員長 山本 和男

ホストクラブ土浦RC 河合 隆
竹中 広夫

地区委員					
岩瀬 市朗	大槻 利夫	坂本 史郎			
坂本 栄	辻 英二	井坂 圭一			
円城寺紘征	小倉 史義	松浦 泰三			

◎印→委員長
○印→副委員長

※G…グループを表わす

総務	会場	記録	登録
◎平 堅次	◎ 白田 八束	◎鶴田 一郎	(地区役員関係)
○福田 博	○ 竹中 広夫	○渡辺 浩一	堀越 恒夫
鈴村 博一	G 1 河合 隆 宮本 由一	坂本 栄	磯 充
高橋 正道	G 2 竹中 広夫 萩原 英彦	井坂 圭一	渡辺 俊樹
石井 敏裕	G 3 鈴木 實 大場 伝美	救 護	菊池 信子
磯 充	G 4 青木 孝之 山上 勝己	◎鈴村 博一	福田 博
吉川 國弘	G 5 奥井聡太郎 島田 貞雄	○石川 清人	岩瀬 市朗
辻 英二	G 6 菊地 雅史 三浦 進	小原 芳道	松浦 泰三
菊池 信子	G 7 黒田 喜文 佐藤 克美	石井 敏裕	倉持 武久
	G 8 小野 慶一 山中 輝男	会 計	飯山 孝之
	G 9 高木 博昭 小原 芳道	◎富田 勝身	小倉 史義
	G10塚本 幸夫 中川喜久治	○鶴田 一郎	事務局
登録(分科会出席者関係)	接 待	交 通	友愛・食事
◎小網 祐司	◎神林 正雄	◎銭谷 茂	◎大槻 利夫
○沼尻 正信	○高木 彬	○飯山 孝之	○菊地 雅史
河合 隆	小松崎幹雄	山中 輝男	黒田 喜文
竹中 広夫	箕輪 博之	宮本 由一	森内 英雄
鈴木 實	堀越 恒夫	三浦 進	川田 喜一
青木 孝之		野中 雄二	沼田 義雄
奥井聡太郎		池田 憲彦	上野 光
菊地 雅史		田中 聡	野中 雄二
黒田 喜文		宇田川仁一郎	安藤真理子
小野 慶一			
高木 博昭			
塚本 幸夫			

◎ 第9回理事会報告（平成20年3月6日（木）ホテルロイヤルレイク土浦）

1. 4月例会プログラムが承認された。
2. ロータリークラブが主催するチャリティーイベント・カーログランスポルトに協力する。
3. 岩瀬市朗会員の職業分類を農業に変更しました。
4. 3月15、16日に開催される会長エレクト研修セミナーの運営に協力する。

寄付金報告

▪ 50周年特別寄付金

受付日	氏名	金額(円)
3/6	三浦 進	100,000

累計 2,230,000円

にこにこBOX

3/6 45,000円 累計1,682,000円

- ◎岩瀬君～3/2地区チーム研修セミナー無事終了しました。ご協力有難うございました。
- ◎箕輪君～眼底出血にて不自由なところ、卓話無事済みました。週報をご覧下さい。
- ◎誕生祝～神林君、上野君、小網君、山中忍様、竹中容子様、中桐澄恵様、松浦真紀子様

メイクアップ

廣瀬、大槻(3/1 地区GSE会議) 青木、安藤、井坂、磯、岩瀬、海老原、円城寺、大槻、小倉、小野、小原、河合、菊地、菊池、倉持、黒田、小網、坂本(史)、佐藤(克)、佐藤(二)、島田、鈴木、銭谷、平、高橋、竹中、塚本、辻、萩原、廣瀬、福田、堀越、松浦、宮本、山中、山本、渡辺(浩)(3/2 地区チーム研修セミナー)

出席報告

会員	欠席	出席	出席免除	出席率
67名	8名	59名	11名	85.71%

結婚記念祝（3月）

奥井聡太郎君・洋 子様 ご夫妻（ 2日）
 富田 勝身君・敦 子様 ご夫妻（ 5日）
 松浦 泰三君・真紀子様 ご夫妻（ 7日）
 円城寺紘征君・遵 子様 ご夫妻（ 8日）
 鶴田 一郎君・逸 子様 ご夫妻（ 8日）
 山中 輝男君・忍 様 ご夫妻（ 9日）
 岩瀬 市朗君・良 子様 ご夫妻（11日）
 沼田 義雄君・喜久江様 ご夫妻（14日）
 吉川 國弘君・康 子様 ご夫妻（21日）
 山上 勝己君・昭 子様 ご夫妻（23日）
 平 堅次君・やう子様 ご夫妻（27日）



誕生祝（3月）

例会予告

3月20日 休会（祭日）
 27日 卓話「環境ホルモンとは何か」
 環境と健康リサーチ 代表 松崎 早苗氏

「土浦ロータリークラブ美術館」

めでた盃

井上 壽博 ガバナー作

本日のメニュー

赤味噌仕立て
湯葉とうるい菜

 螢いかと若芽
生姜醤油

 高野とうふと
百合根の卵✕

 鮭の二色揚と野菜揚
煎りだし やくみ

 麦ご飯